

第1問題

ア	体験 (1点)	イ	技術 (1点)	ウ	科学 (1点)
エ	創造 (1点)	オ	協働 (1点)		

第2問題

問1	ア	N (1点)	イ	H (1点)	ウ	E (1点)
	エ	K (1点)	オ	B (1点)	カ	M (1点)
	キ	L (1点)	ク	F (1点)	ケ	J (1点)
	コ	D (1点)				
問2	電気伝導度 (EC) (1点)					
問3	田畑の土は砂・粘土などの固体の部分と水分や空気の部分があり、固体の部分を「固相」、水分の部分を「液相」、空気の部分を「気相」といい、これらを土の三相という。(2点)					
問4	(地上部の茎葉が直立して生育できるように) 地上部の茎葉を支える役割を果たす。(1点)					
問5	団粒構造の土は三相の割合が適度に保たれやすい。また、間げきの多い土は作物の根が伸長しやすいため。(2点)					

第3問題

問1	スマート農業 (2点)
問2	ほ場内の生育状況の可視化による栽培の効率化や農機とのデータ連動による省力化が図られるとともに、可変施肥による適切な肥料散布により、収量と品質が向上する。(3点)

第4問題

問1	C (1点)					
問2	C (1点)					
問3	A (1点)					
問4	(1)	種子を介して伝染する病気を予防するため (2点)				
	(2)	養液育苗 (2点)				
	(3)	直まき栽培 (2点)				
	(4)	①茎が太く、節間長が適度で、葉はすなおに伸びて緑色である。 (1点)				
②根は根量が多く、育苗ポット内で老化していない。 (1点)						
③果菜類では、充実した花やつぼみを適切な節位にもっている。 (1点)						
問5	B (1点)					
問6	受粉・受精が行われず、種子ができなくても果実が肥大する性質をもっている。 (2点)					
問7	$150\text{L} = \text{原液 ml} \times 2,000 \text{ (倍)}$ $\text{原液 ml} = 150\text{L} \div 2,000 \text{ 倍} = 0.075\text{L} = 75 \text{ ミリリットル}$ (3点)					
問8	簡易幼苗つぎ木法や、つぎ木ロボットを用いたセル成型苗の利用や自動選別機の導入によって、施設や資材・労力をかなり省くことができるようになる等、省力化の工夫が進められている。 (3点)					
問9	(1)	農業者は加工施設を持たなくても（加工による）農産物の付加価値を高めることができ、（加工業者等の）技術や人材などの経営資源を共有することで、農業経営の改善につなげることができる。 (3点)				
	(2)	ア	保温性 (1点)	イ	訪花昆虫 (1点)	ウ

第5問題

問1	ア	分けつ(1点)	イ	幼穂分化(1点)	ウ	出穂・開花(1点)
問2	A(1点)					
問3	C(1点)					
問4	穂が穂軸の先端から約3分の2まで黄化し、基部には緑色が残っている状態の時(2点)					
問5	茶米(2点)					
問6	発生部位	葉身、葉しょう、稈、穂(1点)				
	時期	苗しろから登熟期(1点)				
	防除法	抵抗性品種の使用、薬剤散布(1点)				
問7	(1)	多年生雑草(2点)				
	(2)	土壌中に酸素を送り、有機物の分解を促す効果が期待できるため。(2点)				
	①	(方法)	アイガモを水田に放飼する。(1点)			
		(効果)	アイガモが雑草をえさとして食べるために、除草効果が期待できる。また、かくはんによって雑草が浮き上がり根付かないこと、水が濁って光がはいりにくくなることも効果としてあげられる。(1点)			
	(3)	(方法)	移植直後に田面に施用する。(1点)			
(効果)		半ぬかが水面に広がり、沈下して土壌表面を被覆するため、遮光による効果と土壌表面の異常還元により雑草の発芽阻害が効果としてあげられる。(1点)				

第6問題

問1	(1)	B (1点)	D (1点)	F (1点)		
	(2)	CA貯蔵 (2点)				
	(3)	冷凍貯蔵により、肉質が劣化しやすいため。(2点)				
問2	現象	隔年結果 (1点)				
	管理	せん定や摘らい・摘果を適度におこなって着果量を調節するような管理を行う。(2点)				
問3	A	カキ (1点)	B	リンゴ (1点)	C	ブドウ (1点)
	D	カンキツ (1点)	E	モモ (1点)		
問4	(1)	日本では傾斜地が多いことから、降雨による土壌や肥料分の流出を防ぐため。(2点)				
	(2)	土壌の乾燥によって糖度があがる傾向があるため。(2点)				
	(3)	11月上・中旬 (1点)				
問5	A (1点)					
問6	A	カキ (1点)	B	モモ (1点)	C	ブドウ (1点)
	D	ニホンナシ (1点)	E	リンゴ (1点)	F	カンキツ類 (1点)